

2022年3月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	+6.5	立 川 店	+4.3
堺 店	+1.4	大 宮 店	△1.2
京 都 店 ※1	△3.9	柏 店 ※1	+2.5
泉 北 店	△0.9	(株) 高 島 屋 各 店 計	+6.2
日 本 橋 店	+11.9	岡 山 高 島 屋	+0.7
横 浜 店 ※1	+6.7	岐 阜 高 島 屋	+6.6
新 宿 店	+16.7	高 崎 高 島 屋	+7.0
玉 川 店	+5.6	(株) 高 島 屋 各 店 お よ び 国内百貨店子会社計	+6.1

※1. 京都店は「洛西店」、横浜店は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高をそれぞれ含みます。

■ 概況

○3月度の店頭売上は、新型コロナウイルスの感染状況の落ち着きに伴う外出機会の増加や、

前年度の時短営業の反動に加え、高額品が引き続き好調に推移したことから、前年実績を上回りました。

店頭売上 前年比 +6.1% 2019年比 △13.5%

免税売上 前年比 △7.1% 2019年比 △83.8%

免税を除いた店頭売上 前年比 +6.3% 2019年比 △7.0%

○店舗別売上では、大阪店、堺店、日本橋店、横浜店、新宿店、玉川店、立川店、柏店、岡山店、岐阜店、高崎店が前年実績を上回りました。

○商品別売上（当社分類による15店舗ベース）では、紳士服、紳士雑貨、婦人服、婦人雑貨、特選、宝飾品、スポーツ、リビング、美術、食料品などが前年実績を上回りました。

以 上